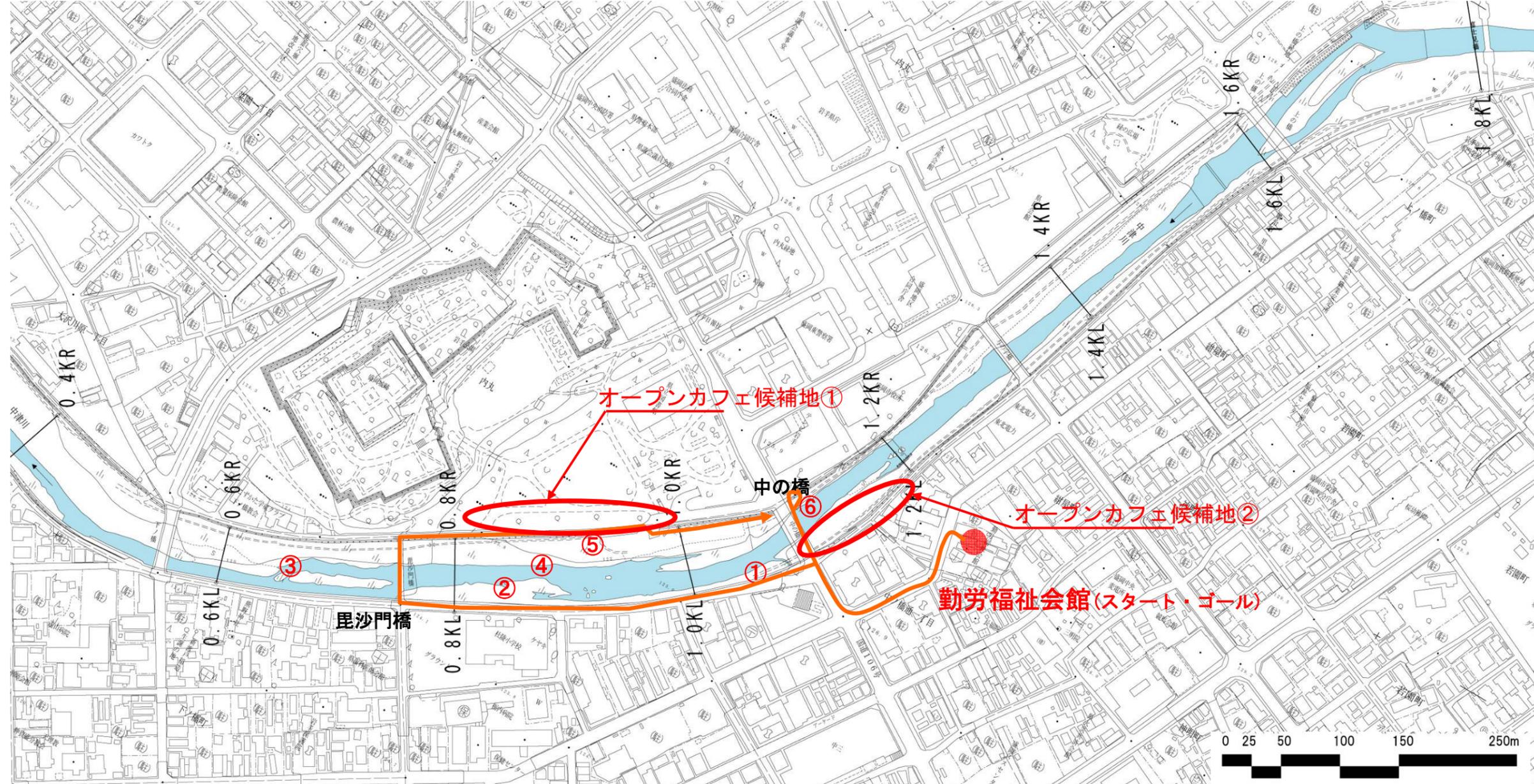


現地視察資料

【市民からの提案内容】

- ①中の橋下流左岸の管理用通路
 - 生物の生息空間の保全のため、遊歩道は整備しない(管理上必要な橋を整備する程度)
 - 生物の生息空間の保全に配慮して、必要最小限の管理用通路を整備する
- ②毘沙門橋上流中州の撤去
- ③毘沙門橋下流中州の撤去
 - 動植物の生息・生育環境に配慮しつつ、治水・管理上の安全性を考慮し、保全、撤去について適切な措置を講じる(中州が発達し、対岸の状況が確認できず、人が落ちてもお気づかない。うっそうと生い茂っており、景観上、好ましくない。)

- ④毘沙門橋上流右岸の護岸の改良
 - 安全面、景観面、環境面に配慮した護岸の改良を行う
 - 護岸前面への捨石は中州撤去で、出てきた玉石を活用する事を基本とする
- ⑤河川利用拠点整備について
 - 水辺へのアクセス整備、遊歩道を拡幅する
 - ビクトリアロード整備と連携し、城跡公園との一体的利用に配慮した空間づくりについて検討する(イベント、オープンカフェの恒久化と合わせて検討する)
- ⑥中の橋上流右岸の護岸補修工事について



①中の橋下流左岸の通路



【ワークショップで用いたイメージ図】

○必要最小限の管理用通路整備の意見と、現状の自然環境を維持する意見がありました

●護岸の状況確認、草刈り、ゴミ拾いの他、水質状況の確認等、維持管理に必要であることから、必要な最小限の幅（幅員 1m 以下）で管理用通路と横断工作物の整備をします。

②毘沙門橋上流 中洲の撤去



○中洲の撤去について、適切な措置を求める意見がありました

●安全管理上及び流下断面を確保し、治水安全度の向上を目指した対策を図ります

③ 毘沙門橋下流 中洲の撤去



- 中洲の撤去について、適切な措置を求める意見がありました
- 安全管理上及び流下断面を確保し、治水安全度の向上を目指した対策を図ります

④ 毘沙門橋上流右岸の護岸改良



- 高低差による安全面、環境面、景観面への配慮が必要との意見がありました
- 高低差解消による安全面の確保のため護岸前面に捨石などを設置し、安全性と自然環境・景観に配慮した整備を図ります

⑤-1 水辺のアクセス・遊歩道【毘沙門橋上流右岸】



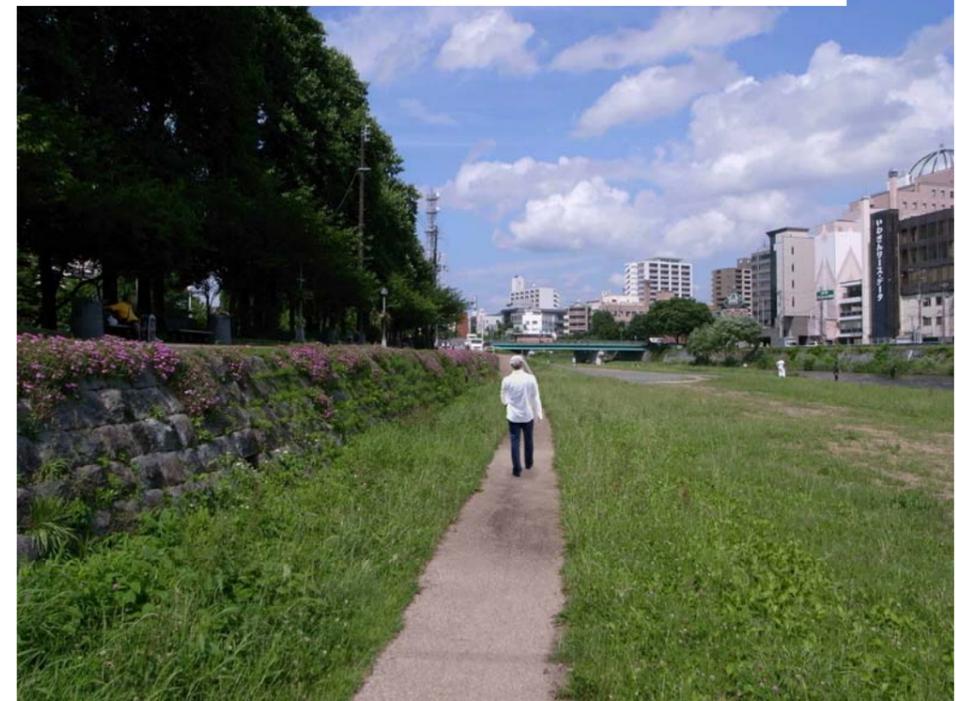
○階段、スロープは、橋梁の近くに設置する意見がありました。

また、整備にあたってはバリアフリー対応が求められます。

●当該箇所は川幅が狭く、張り出したスロープは治水安全度を低下させることから、治水安全度の確保を考慮し、当該箇所へのスロープは整備しないこととします。

また、既設スロープの利用促進を図ります。

⑤-2 水辺のアクセス・遊歩道



○スロープ区間を対象に拡幅が必要と意見がありました

○草刈を行い、幅員を確保する必要があると意見がありました

●車椅子やベビーカーのすれ違いができるように、スロープの設置箇所をつなぐことを基本に拡幅を図ります

⑤-3 水辺のアクセス・遊歩道【盛岡城跡公園前】



【ワークショップで用いたイメージ図】



斜め階段 ×

直角階段 ×

緩傾斜法面 ×

○盛岡城跡公園前は、オープンカフェの実施が決まっていな
いため、現時点では整備しなくても良いと意見がありました
た（公園内のユリノキの下やござ九前の意見がありました）

●階段・スロープは、整備しないこととします